

科目名	簿記検定対策講座 1							年度	2026
英語科目名	Accounting Exam Preparation Course 1							学期	前期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	郡若好	教員の実務経験		有	実務経験の職種		簿記検定対策講座講師		
【科目の目的】 簿記検定 3 級資格受験に向けた専門的知識を習得します。									
【科目の概要】 簿記資格受験に求められる基礎知識を習得します。									
【到達目標】 到達目標 A: 簿記検定を資格取得するための意欲を見せ、基礎知識を理解できる 到達目標 B: 簿記の仕組みを理解し、基本的な会計の原則を習得できる 到達目標 C: 資格対策の学習に積極的に取り組み、自主的に課題や練習問題を解き、知識とスキルを向上させる									
【授業の注意点】 必ず電卓を持参すること。1 2 桁以上が望ましい。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	簿記検定を資格取得するための意欲を見せ、基礎知識を理解できる		簿記検定を資格取得するための意欲がある		簿記検定を資格取得するための意欲がない				
到達目標 B	簿記の仕組みを理解し、基本的な会計の原則を習得できる		簿記の仕組みを理解できる		簿記の仕組みを理解できない				
到達目標 C	資格対策の学習に積極的に取り組み、自主的に課題や練習問題を解き、知識とスキルを向上させる		資格対策の学習に積極的に取り組んでいる		資格対策の学習に積極的に取り組んでいない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 「合格テキスト日商簿記 3 級」 T A C 出版									
【参考資料】 「合格テキスト日商簿記 3 級」 T A C 出版									
【成績の評価方法・評価基準】 成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		簿記検定対策講座 1			年度	2026
英語表記		Accounting Exam Preparation Course 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	イントロダクション	授業内容理解	1 授業内容	授業内容を理解できる	2	
			2 資格について	受験の流れなどを理解できる		
			3 取得意味	資格取得でもたらすメリットを理解できる		
2	簿記の基礎	基礎学習	1	財務諸表を理解できる	2	
			2 財務諸表について	損益計算書、貸借対照表を理解できる		
			3	キャッシュフローを理解できる		
3	簿記の基礎	基礎学習	1 簿記の5要素について	5要素を理解できる	2	
			2	会計期間について理解できる		
			3 会計期間と簿記の手続き	手続き手順を理解できる		
4	記帳のルールについて	仕訳と勘定記入方法	1 仕訳	仕訳を理解できる	2	
			2 勘定記入	勘定記入の手順を理解できる		
5	記帳のルールについて	記帳手続方法	1	取引の文書化、仕訳の作成ができる	2	
			2 手順	元帳への転記を理解出来る		
			3	試算表の作成が理解出来る		
6	簿記一巡の手続きについて	記帳演習	1 転記手順	仕訳の準備、元帳への転記を理解出来る	2	
			2 試算表作成	試算表の準備・作成を理解出来る		
			3	試算表の確認と調整を理解出来る		
7	商品売買1	商品売買方法	1 分記法・三分法	分記法・三分法を理解できる	2	
			2 仕入帳・売上帳・商品有高帳	仕入帳・売上帳の構造と記帳方法を理解できる		
			3	商品有高帳の構造と記帳方法を理解できる		
8	商品売買2	商品売買方法	1 現金による代金の受払	現金による代金の受払を理解出来る	2	
			2 掛けによる売買	掛けによる売買を理解できる		
			3 手付け金・内金処理	手付け金・内金処理を理解できる		
9	商品売買3	商品売買方法	1 返品・値引きの処理	返品・値引きの処理を理解できる	2	
			2 当座預金	当座預金について理解できる		
			3 小切手の処理	小切手の処理を理解できる		
10	商品売買4	商品売買方法	1 約束手形・手形の譲渡	約束手形・手形の譲渡を理解できる	2	
			2 商品の移動に必要な支払い	商品の移動に必要な支払いを理解できる		
			3 立替払いの諸掛り	立替払いの諸掛りを理解できる		
11	帳簿組織とその他の取引	帳簿組織とその他の取引について	1 主要簿・補助簿	主要簿・補助簿を理解できる	2	
			2 補助記入帳・補助元帳	補助記入帳・補助元帳を理解できる		
			3 小口現金	小口現金を理解できる		
12	取引Ⅰ	取引種類・方法	1 小口現金制度／小口現金出納帳	小口現金制度／小口現金出納帳を理解できる	2	
			2 普通預金と定期預金	普通預金と定期預金を理解できる		
			3 当座借越契約	当座借越契約を理解できる		
13	取引Ⅱ	取引種類・方法	1 金銭の貸付・借り入れ・利息	金銭の貸付・借り入れ・利息を理解できる	2	
			2 手形の割引	手形の割引を理解できる		
			3 商品券の処理	商品券の処理を理解できる		
14	取引Ⅲ	取引種類・方法	1 固定資産・有価証券の取得と売却	固定資産・有価証券の取得と売却を理解できる	2	
			2 株式の配当と利息の処理	株式の配当と利息の処理を理解できる		
			3 資本の素入れと引出し	資本の素入れと引出しを理解できる		
15	まとめ	まとめ 復習問題演習	1 振り返り	振り返りができる	2	
			2 復習	復習問題を回答できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等